

令和 3 年度

運営に関する計画

大阪市立大淀中学校

目 次

| | |
|--------|----------------------------|
| P1 | … 総括シート 1 中期目標 |
| P2 | … 総括シート 2 年度目標と総括 |
| P3～4 | … 目標別シート 1 【視点 学力の向上】 |
| P5～8 | … 目標別シート 2 【視点 道徳心・社会性の育成】 |
| P9～10 | … 目標別シート 3 【視点 健康・体力の保持増進】 |
| P11 | … 時間配当 |
| P12～14 | … 校務分掌 |
| P15 | … 委員会組織 |

1. 学校運営の中期目標

＜現状と課題＞

本校では、年度ごとに全国学力・学習状況調査等、各種調査及び学校評価アンケート(保護者・生徒)における調査結果の分析を踏まえ、グランドデザインを策定し、教育活動を進めている。

今年度は「響育」をテーマに、魅力ある学校づくりに努めるため、「授業改善」・「心の教育」・「生徒の体力の向上」に取り組んでいくとともに、「安心で安全な教育環境の実現」、「信頼される学校づくり」に取り組んでいく。

昨年度に続き、全国学力・学習状況調査において、国語において無答率が高いことや、他の調査においても教科にかかわらず、問題の読解力や記述に関して課題があることを解決するために、言語活動の充実に取り組みたい。そのためにも、まずは、これまで以上に図書館の開館頻度を増やし、貸出冊数を増加させるとともに、様々な授業でも図書館の利活用を進めるために、生徒の利用しやすい明るい図書館に改修するとともに、蔵書管理のシステムを刷新し、生徒の利用促進に繋げたい。

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

- 学校評価アンケートにおける『学校生活が楽しい』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を90%以上に向上させる。
- 学校評価アンケートにおける『学校は、生徒の安全管理や安全確保に取り組んでいる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を90%以上に向上させる。
- 全国・学力学習状況調査の生徒質問紙における『将来の夢や目標を持っている』および学校評価アンケートにおける『将来の進路や生き方について考えている』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を90%以上に向上させる。
- 学校評価アンケートにおける『自分のことを大切にし、他の人の大切さを認めることができる』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を90%以上に向上させる。
- 学校評価アンケートにおける『学校は、仲間関係を大切にし、いじめのない学級づくりに取り組んでいる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を90%以上に向上させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 学校評価アンケートにおける『自分の考えや意見を自分の言葉で発表している』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を80%以上に向上させる。
- 全国学力・学習状況調査において、国語・数学の平均点を全国平均以上にする。
- 3年生において、英検3級相当以上の割合を60%以上にする。
- 漢字検定のライセンス取得率を50%以上にする。
- 全国体力・運動能力、運動習慣調査においてすべての種目の記録を全国平均以上に向上させる。
- 学校評価アンケートにおける『自分の健康に気をつけている』(生徒アンケート)の数値を85%に向上させる。

【その他 施策を実現させるための仕組みの推進】

- 学校評価アンケートにおける『学校が進める教育活動に期待が持てる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。

2. 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

<全市共通目標>

- 令和3年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
- 令和3年度の校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を85%以上にする。
- 令和3年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を前年度より減少させる。
- 令和3年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を前年度より減少させる。

<学校独自目標>

- 学校評価アンケートにおける『学校生活が楽しい』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。【学校運営】
- 学校評価アンケートにおける『学校は、生徒の安全管理や安全確保に取り組んでいる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。【学校運営】
- 全国・学力学習状況調査の生徒質問紙における『将来の夢や目標を持っている』および学校評価アンケートにおける『将来の進路や生き方について考えている』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。【進路】
- 学校評価アンケートにおける『自分のことを大切に、他の人の大切さを認めることができる』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。【道徳】
- 学校評価アンケートにおける『学校は、仲間関係を大切に、いじめのない学級づくりに取り組んでいる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。【生指】
- スクールライフノート「心の天気」を活用し、生徒理解に努める。【生指】
- E.R.(エンパワーメント・ルーム)を活用して、生徒の支援を推進する。【生指】

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

<全市共通目標>

- 令和3年度の中学生チャレンジテストにおける対府平均比を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 令和3年度の中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント減少させる。
- 令和3年度の中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント増加させる。
- 令和3年度の校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である種目(50m走)の平均の記録を、前年度より0.05ポイント向上させる。

<学校独自目標>

- 学校評価アンケートにおける『自分の思いを、自信をもって伝え合える』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を75%以上に向上させる。【教科】
- 全国学力・学習状況調査において、国語・数学の平均点を全国平均以上にする。【教科】
- 3年生において、英検3級相当以上の割合を50%以上にする。【教科】
- 漢字検定のライセンス取得率を50%以上にする。【教科】
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技調査において、体力合計点を全国以上にする。【健教体力】
- 学校評価アンケートにおける『自分の健康に気をつけている』(生徒アンケート)の数値を80%に向上させる。【健教保健】
- 令和3年度の中学生チャレンジテストの標準化得点を100.0以上にする。【教科】
- ICT機器(1人1台パソコン、授業用パソコン等)を毎日活用する。
- 5教科(国語、社会、数学、理科、英語)で習熟度別少人数授業、技術・家庭(1、2年)で少人数授業を行う。【教科】

【その他 施策を実現させるための仕組みの推進】

<学校独自目標>

- 学校評価アンケートにおける『学校が進める教育活動に期待が持てる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を80%以上に向上させる。【学校運営】

3. 本年度の自己評価結果(年度末)の総括

目標別シート1-1【視点 学力の向上】 教科（国語～英語）

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| <p>○令和3年度の中学生チャレンジテストにおける対府平均比を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p> <p>○令和3年度の中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント減少させる。</p> <p>○令和3年度の中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント増加させる。</p> <p>○令和3年度の校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。</p> <p>○令和3年度学校評価アンケートにおける『自分の思いを、自信をもって伝え合える』（生徒アンケート）において、肯定的な回答の数値を75%以上に向上させる。（カリキュラム改革関連）</p> <p>○令和3年度全国学力・学習状況調査において、国語・数学の平均点を全国平均以上にする。（カリキュラム改革関連）</p> <p>○令和3年度の中学生チャレンジテストの標準化得点を100.0以上にする。</p> | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗 状況 |
|-----------------------------|---|---|----------|
| 取組① | 【区分 国 語】 | 独自教材・便覧などを活用し、主体的な学びの場をつくる。全学年、週4時間中2時間をTTを含む習熟度別少人数授業等に充て、年間35時間を習熟度別少人数授業を実施する。チャレンジテストの古典分野の学力向上を目指す。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組② | 【区分 社 会】 | 独自プリントや問題演習により基礎の定着に努め、自主学習を通じて生徒の理解を深める。記述による解答に課題が見られるため、文章を書く力をつけていく。また、3年生の授業で週に1時間の習熟度別少人数授業等を実施し、連携を取りつつ、学力の向上に努め、そのノウハウを他学年でも生かしていく。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組③ | 【区分 数 学】 | 自学自習力を高める「学び方」を指導し、取り組みを進める。学び合い活動を推進し、主体的かつ積極的に学習する環境づくりに努める。2年生の週時数を4時間にし、学力補充に取り組む。全学年において、週4時間のうち2時間で習熟度別少人数授業等を展開し、基礎基本の定着及び学力向上に努める。 | |
| 指標 | 数学科授業アンケート『自学自習ができる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組④ | 【区分 理 科】 | ワークシートを作成し、電子機器を有効活用することで、基礎基本の定着を図るとともに発展的学習にも積極的に取り組む。また、実験・観察のより一層の充実を図るため、平均して月2回の実験・観察を実施する。 | |
| 指標 | 定期テストで実験・観察に関する問題を出題し、その正答率を50%以上にする。 定期テストで3割程度の発展的内容を出題し、その正答率を15%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑤ | 【区分 英 語】 | 全学年で週4時間中2時間をTTを含む習熟度別少人数授業等を実施し、よりきめ細かく指導する。独自プリントやICTを活用して英語への興味や理解を高めるとともに、「聞く」「読む」「書く」「話す(やりとり)」「話す(発表)」の5領域をバランスよく取り入れ、学力向上につなげる。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業に興味をもてる』『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |

目標別シート1-2【視点 学力の向上】 教科（音楽～授業改善）

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | | | 達成 状況 |
|--|--|--|----------|
| ○令和3年度学校評価アンケートにおける『自分の思いを、自信をもって伝え合える』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を75%以上に向上させる。(カリキュラム改革関連) ○令和3年度3年生において、英検3級相当以上の割合を60%以上にする。(グローバル改革関連) ○漢字検定のライセンス取得率を50%以上にする。(グローバル改革関連) | | | |
| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗 状況 |
| 取組⑥ | 【区分 音 楽】 | ていねいな説明と学年ごとのプリント、ワークシートを活用し、授業内容の定着を図る。また、各授業での充実感と達成感を実感させる。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑦ | 【区分 美 術】 | 教材の特性を理解し、目標を明確にした効果的な指導計画を作成する。 一人一人の子どもの学習状況を的確にとらえ、工夫して個に応じた指導・支援を行う。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑧ | 【区分 保健体育】 | 種目・分野の特性を理解し、めあてを明確にしたわかる授業を行う。グループ学習を各学年2領域以上行い、仲間と対話し、協力して課題を解決する機会を増やす。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑨ | 【区分 技術・家庭】 | 視聴覚教材を活用し、一人一人の状況に応じた分割授業(1, 2年)の指導を行う。 | |
| 指標 | 授業アンケート『授業内容がよくわかる』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑩ | 【区分 特別支援教育】 | 個別の指導計画を作成し、個の課題に応じた自立支援に努める。生徒の状況をしっかりと把握していくため、学級担任、学年、教科担当との連絡を密に行う。 | |
| 指標 | 保護者アンケート『学校は、学習の仕方を工夫したり、わかりやすい学習指導に取り組むなど、授業改善する工夫を行っている』『子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |
| 取組⑪ | 【区分 授業改善】 | グランドデザインで掲げている「確かな学力の育成」を推進していくために、主体的・対話的で深い学びを取り入れた教育活動を推進していく。ICT機器を積極的に活用した授業を展開する。英検・漢字検定のライセンス取得に取り組む。 | |
| 指標 | ○3年生において、英検3級相当以上の割合を60%以上にする。 ○漢字検定のライセンス取得率を50%以上にする。 | | |
| 結果と 分析 | | | |
| 今後の 改善点 | | | |

目標別シート2【視点 道徳心・社会性の育成】 学校運営

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|--|----------|
| ○令和3年度学校評価アンケートにおける『学校生活が楽しい』(生徒アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。(ガバナンス改革関連) ○令和3年度学校評価アンケートにおける『学校が進める教育活動に期待が持てる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を80%以上に向上させる。(ガバナンス改革関連) ○令和3年度学校評価アンケートにおける『学校は、生徒の安全管理や安全確保に取り組んでいる』(保護者アンケート)において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。(マネジメント改革関連) | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗 状況 |
|-----------------------------|--|---|----------|
| 取組① | 【区分 自己有用感の育成】 | 今年度、本校のグランドデザインで掲げている「心に響く教育」を推進していくための取り組みとして、外部から講師を招聘し、“本物”に触れる機会をつくることで生徒の感性を高めていく。 | |
| 指標 | 保護者アンケート『学校は地域の方やボランティアを活用するなど、外部の人材を活用している』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 取組② | 【区分 防災教育の推進】 | 避難訓練・防災教育を通して生徒の防災意識を高めるとともに、地域防災リーダーとしての役割を担うことができる人材育成を行う。 | |
| 指標 | 地域と連携した避難訓練・防災教育を年2回以上実施する。保護者アンケート『学校は、生徒の安全管理や安全確保に取り組んでいる』において、肯定的な回答を85%以上にする。 | | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

| |
|--|
| |
|--|

今後の改善点

| |
|--|
| |
|--|

目標別シート2【視点 道徳心・社会性の育成】 進路

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|--|----------|
| ○令和3年度全国・学力学習状況調査の生徒質問紙における『将来の夢や目標を持っている』および 学校評価アンケートにおける『将来の進路や生き方について考えている』(生徒アンケート)において、 肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。(カリキュラム改革関連) | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗状況 |
|-----------------------------|---|--|------|
| 取組① | 【区分 キャリア教育の推進】 | 3年間の系統だったキャリア教育を実践する。1年生では、社会や職業について学習する。2年生では職場体験等を通じて、自らの将来について考える。3年生では、過去のキャリア体験を踏まえた進路実現を目指す。 | |
| 指標 | キャリア学習の後に実施したアンケートで、将来展望に関する項目で肯定的な回答を80%以上にする。 | | |
| 取組② | 【区分 小中一貫した教育の推進】 | 小学生の中学校への興味関心を高め、不安をのぞく取り組みを行う。小学生への模擬授業、部活動見学を年1回行う。 | |
| 指標 | 中学校での生活に関してアンケート調査を実施して肯定的な回答を80%以上にする。 | | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

| |
|--|
| |
|--|

今後の改善点

| |
|--|
| |
|--|

目標別シート2【視点 道徳心・社会性の育成】 道徳

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|---|----------|
| ○令和3年度学校評価アンケートにおける『自分のことを大切にし、他の人の大切さを認めること ができている』(生徒アンケート)の数値を85%に向上させる。(カリキュラム改革関連) | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗状況 |
|-----------------------------|--|---|------|
| 取組 | 【区分 道徳教育の推進】 | 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深めさせる。 | |
| 指標 | 教科書教材を用いて授業を行い、振り返りシートによる自己評価の平均を3.6以上にする。 | | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

| |
|--|
| |
|--|

今後の改善点

| |
|--|
| |
|--|

目標別シート2【視点 道徳心・社会性の育成】 生活指導

大阪市立大淀中学校

評価基準 A：目標を上回って達成した

B：目標どおりに達成した

C：取り組んだが、目標を達成できなかった

D：ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|--|----------|
| ○令和3年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。 ○令和3年度の校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を85%以上にする。 ○令和3年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を前年度より減少させる。 ○令和3年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を前年度より減少させる。 ○令和3年度学校評価アンケートにおける『学校は、仲間関係を大切にし、いじめのない学級づくりに取り組んでいる』（保護者アンケート）において、肯定的な回答の数値を85%以上に向上させる。 （マネジメント改革関連） | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗 状況 |
|-----------------------------|--|---|----------|
| 取組 | 【区分 自主活動の育成】 | 生徒専門委員会、生徒会、行事、部活動において、主体的に考え、行動する機会を増やす。また、活動を通して、生徒の自信や自己表現力の向上につなげる。 | |
| 指標 | 生徒アンケート『体育大会・文化祭・泊行事など、学校行事に積極的に参加している』において、肯定的な回答を80％以上にする。 | | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | | | |
| | | | |
| 今後の改善点 | | | |
| | | | |

目標別シート3 【視点 健康・体力の保持増進】 健康教育(1)

大阪市立大淀中学校

評価基準 A: 目標を上回って達成した

B: 目標どおりに達成した

C: 取り組んだが、目標を達成できなかった

D: ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|---|----------|
| ○全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である種目(50m走)の平均の記録を、前年度より0.05ポイント向上させる。 ○令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技調査において、すべての種目で全国平均以上にする。 ○令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の生徒質問紙において、学校の保健体育の授業以外で、1週間のうちの運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間が0の生徒を全国平均未満にする。 | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗状況 |
|-----------------------------|---|---|------|
| 取組 | 【区分 保健体育の授業の充実】 | バランスよく体力を高める運動を継続して行い、年に2度50m走を計測し比較する。 | |
| 指標 | 全国体力・運動能力、運動習慣調査において50m走の記録を前年度より0.05ポイント向上させる。 | | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | | | |
| | | | |
| 今後の改善点 | | | |
| | | | |

目標別シート3 【視点 健康・体力の保持増進】 健康教育(2)

大阪市立大淀中学校

評価基準 A: 目標を上回って達成した

B: 目標どおりに達成した

C: 取り組んだが、目標を達成できなかった

D: ほとんど取り組めず、目標も達成できなかった

| 年 度 目 標 | 達成 状況 |
|---|----------|
| ○令和3年度学校評価アンケートにおける「自分の健康に気をつけている。」(生徒アンケート)の数値を80%以上にする。(カリキュラム改革関連) | |

| 年度目標達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | | 進捗 状況 |
|-----------------------------|---|---|----------|
| 取組 | 【区分 健康な生活習慣の充実】 | ①保健委員会で、健康的な生活習慣の意識づけを目的とした活動を積極的に行い、生徒一人一人が健康に気を付けるように取り組んでいく。 ②学校保健委員会で、課題解決に向けた具体的な活動の推進をするため、発表の充実に取り組む。 ③食に関する知識を身につけるため、学校給食を生きた教材とし、技術・家庭(食生活と自立など)など関連する教材と連携し、指導を行う。 | |
| 指標 | 生徒に健康の大切さを学ばせるために、「保健だより」や「食育つうしん」・「給食ニュース」などの資料を定期的に発行する。生徒アンケート『自分の健康に気をつけている』において、肯定的な回答を80%以上にする。 | | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

| |
|--|
| |
|--|

今後の改善点

| |
|--|
| |
|--|

1. 授業時数

| 教科 | 1 年 | 2 年 | 3 年 |
|--------|-----|-----|-----|
| 国語 | 4 | 4 | 4 |
| 社会 | 3 | 3 | 4 |
| 数学 | 4 | 4 | 4 |
| 理科 | 4 | 4 | 4 |
| 音楽 | 1.5 | 1.5 | 1 |
| 美術 | 1.5 | 1.5 | 1 |
| 保健体育 | 3 | 3 | 3 |
| 技術家庭 | 2 | 2 | 2 |
| 英語 | 4 | 4 | 4 |
| 道德 | 1 | 1 | 1 |
| 特別活動 | 1 | 1 | 1 |
| 総合的な学習 | 1 | 1 | 1 |
| 週時間数 | 30 | 30 | 30 |

2. 日課時間表

| 月～金曜日 | |
|--------|-------------|
| 予鈴 | 8:25 |
| 朝学活・集会 | 8:30～8:40 |
| 1 限 | 8:45～9:35 |
| 2 限 | 9:45～10:35 |
| 3 限 | 10:45～11:35 |
| 4 限 | 11:45～12:35 |
| 昼食 | 12:35～13:05 |
| 休憩 | 13:05～13:20 |
| 予鈴 | 13:20 |
| 5 限 | 13:25～14:15 |
| 6 限 | 14:25～15:15 |
| 清掃 | 15:15～15:30 |
| 終学活 | 15:30～15:40 |

3. 集会

| | |
|-----|---------|
| 月曜日 | 全校集会 |
| 火曜日 | 3 年学年集会 |
| 水曜日 | 1 年学年集会 |
| 木曜日 | 2 年学年集会 |

校務分掌(1)

大阪市立大淀中学校

| 部 | 分 掌 | 分 掌 内 容 | 担 当 者 |
|--------------------------------|----------------|---|-----------------------|
| 教務部 教務主任【大久保】 進路指導主事【山田】 | 運営係 【大久保】 | 年間・各月行事予定の立案 | 大久保 三浦 |
| | | 式典の企画運営 | |
| | | 公文書・報告文書・調査統計 | |
| | | 運営に関する計画の立案【教頭】 | |
| | 学籍係 【大久保】 | 指導要録・就学通知書・加除訂正通知書の管理 SKIPの入力確認【各学年】 | 大久保 三浦 ①樋口 ②三浦 ③長尾 |
| | | 出席簿の管理・保存文書作成 SKIPの入力確認【各学年】 | 大久保 三浦 ①樋口 ②三浦 ③吉田 |
| | | 卒業証書台帳・修了者台帳の作成【各学年】 | ①大久保②三浦③吉田 |
| | | 転出入処理（在学証明書発行） | 三浦 大久保 |
| | 時間割係 【大久保】 | 時間割編成 | 大久保 三浦 |
| | | 特別時間割の作成 | 大久保 三浦 |
| | | テスト監督・授業補欠割り当て【各学年】 | ①中川 ②山田 ③吉田 |
| | | チャイム設定 | 大久保 三浦 |
| | | チャイム設定・休業日前後のONとOFF【各学年】 | ①中川 ②長野 ③吉田 |
| | 学習指導係 【大久保】 | 教科年間指導計画の管理 | 大久保 三浦 |
| | | テスト年間計画 計画表作成・成績処理・評定処理【各学年】 | 山田 大久保 ①中川 ②山田 ③吉田 |
| | 教科書係 【長野】 | 教科書給与事務 | 長野 長尾 |
| | | 補助教材選定・給与事務 | 長尾 長野 |
| | 図書係 【中川】 | 図書館運営・図書選定 | 中川 大久保 |
| | | 学芸委員指導【各学年】 | ①中川 ②山田 ③木村 |
| | 視聴覚係 【三浦】 | 行事記録・機器の管理・放送委員指導【各学年】 | ①大久保②長野③長尾 |
| | | 鑑賞行事・校内掲示・行事予定表の記入【各学年】 | ①中川 ②長野 ③和田 |
| | 研修係 【吉田】 | 校区内小学校模擬授業の企画運営 | 三浦 長尾 |
| | | 教育実習担当 | 吉田 和田 |
| | 進路指導係 【山田】 | 進路指導計画・学級担任との連絡調整援助 | 山田 樋口 吉田 |
| | | 進路情報の収集整理提供保管・就職相談紹介 | |
| | | 進路学習計画【各学年】 | ①樋口 ②三浦 ③吉田 |

校務分掌(2)

大阪市立大淀中学校

| 部 | 分 掌 | 分 掌 内 容 | 担 当 者 |
|-------------------------------|------------|---------------------|-------------|
| 生活指導部 生徒指導主事【白石】 部長【進藤】 | 生徒指導主事【進藤】 | 関係諸機関連絡・調整 | 進藤 |
| | | 問題行動・不登校調査 | ①松田 ②福島 ③田中 |
| | | E R 調査 | 進藤 |
| | | 生指連絡会 子どもサポートネット | ①松田 ②福島 ③田中 |
| | | 写真 | 進藤 |
| | 運営係【田中】 | 生活指導部運営 部会の進行 | 田中 |
| | | 生活指導研修会 | 山本 |
| | | 書記 | 米原 |
| | 防災係【進藤】 | 防災・避難訓練 企画 | 進藤 |
| | | 防災計画の作成・火元責任者確認 | 進藤 |
| | 部活動係【山本】 | 部活動編成 | 山本 |
| | | 部活動生徒名簿作成 | 山本 |
| | | 部活動予算 | 松田 |
| | | 顧問会議 部長会議 | 山本 |
| | | 時間調整 | 田中 |
| | | 年度末部活動顧問調整 | 山本 田中 |
| | | 年間計画表 月別計画表 | 松田 |
| | 特別活動係【福島】 | 生徒会前期 主3年 2年 | ③田中 ②福島 |
| | | 生徒会後期 主2年 1年 | ②福島 ①池永 |
| | | 全校集会運営 前期・後期 | 前③田中 後②福島 |
| | | 選挙管理委員会 | 田中 福島 |
| | | 地区奉仕活動企画・班編成 | 田中 |
| | | オリエンテーション資料 | 福島 |
| | | 生徒手帳 | 西下 |
| | | 中津支援学校との交流 | 西下 |
| | 庶務係【米原】 | 朝の登校指導（週番表） | 田中 |
| | | いじめ・体罰アンケート | ①池永 ②福島 ③田中 |
| | | 家庭訪問アンケート 教育相談アンケート | 米原 |
| | | 夏休み・冬休みのしおり作成 | 米原 池永 |
| | | 遅刻カード | 池永 |
| | | 物品管理 忘れ物 | 米原 |
| | | 保護者証作成 | 池永 |

校務分掌(3)

大阪市立大淀中学校

| 部 | 分 掌 | 分 掌 内 容 | 担 当 者 |
|-----------------------------|-----------------|----------------------|-------------------|
| 健康教育部 保健主事【上木】 部長【寺島】 | 保健教育運営係 【寺島】 | 健康教育計画運営・関係機関連絡調整 | 寺島 |
| | | 部会記録 | 豊田 |
| | 保健指導係 【守安】 | 保健指導・健康相談・応急処置・予防 | 守安 上木 木村 豊田 |
| | | 身体測定・検診の計画、実施 | |
| | | 保健室薬品器具管理 | |
| | | 衛生諸検査 | |
| | | スポーツ振興センター事務 | |
| | | 養護日誌の記入 | |
| | | 保健委員の指導【各学年】 | ①常俊②豊田③上木・守安 |
| | 給食係 【上木】 | 給食委員会 | 上木 守安 |
| | | 給食備品管理 | |
| | | 給食指導・食育 | |
| | 環境整備係 【寺島】 | 各教室の整備（机・椅子・教卓） | 寺島 松瀬 西澤 |
| | | 教室配置・名札交換 | |
| | | 破損調査 | |
| | | 職員室の整備（配置・分配・清掃） | |
| | | 教職員更衣室の整備 | |
| | | 教職員トイレの整備 | |
| | | ゴミ回収（紙・粗大） | |
| | 環境管理係 【寺島】 | 鍵の管理（教室関係） | 寺島 松瀬 西澤 |
| | | 机椅子、教卓、時計、黒板クリーナーの管理 | |
| | | カーテン、すだれ、扇風機、エアコンの管理 | |
| | 美化係 【寺島】 | 美化・清掃活動計画・実施 | 寺島 松瀬 西澤 |
| | | 大掃除活動計画・実施 | |
| | | 早朝清掃活動計画・実施（黒板記入） | |
| | | 清掃点検ファイル作成・管理 | |
| | | 清掃用具の配当と管理 | |
| | | 美化委員の指導【各学年】 | ①寺島 ②松瀬 ③西澤 |
| | 保健主事 【上木】 | 保健関係事項の管理・保健活動の連絡調整 | 上木 守安 木村 豊田 寺島 |
| | | 保健計画立案実施 | |
| | | 学校保健委員会・安全衛生委員会 | |
| | | 北区保健協議会 | |
| 事務室 | 文書処理 | | 教頭 西田 |
| | 学割証・卒業証明書発行 | | 西田 教務部 |
| | 教職員旅費 | | 西田 |
| | 給与関係 | | 西田 |
| | 退職手当 | | 西田 |
| | 社会保険 | | 西田 |
| | 福利厚生（互助組合・共済組合） | | 西田 |
| | 就学援助 | | 西田 |
| | 学校徴収金（収入） | | 西田 |
| | 学校徴収金（支出） | | 西田 |
| | 学校徴収金（出納） | | 教頭 |
| | 給食費 | | 西田 教頭 健教部給食係 |
| | 備品管理 | | 西田 |
| | 郵便切手受払 | | 西田 |
| 業管 員室 作 | 清掃業務 営繕事務 園芸業務 | | 藤澤 |
| | 郵便遞送業務 | | 藤澤 西田 |

委員会組織

大阪市立大淀中学校

| | 委員会名 | 担 当 者 |
|-------|-------------------------------------|---|
| | 運営委員会 | 教務主任 生徒指導主事 各学年主任 部長(生指・健教) 大久保 進藤 松田 三浦 吉田 田中 寺島 |
| 常置委員会 | 進路指導委員会 | 進路主事 教務主任 生徒指導主事 各学年主任 3年教職員 山田 大久保 進藤 松田 三浦 吉田 3年教職員 |
| | 人権・道德教育委員会 | 人権教育主担 道德教育主担 外国人教育主担 各学年1名(左記メンバーと兼任可) 西澤 豊田 寺島 和田 |
| | インクルーシブ教育推進委員会 | インクル主担 特支コーディネーター 特支学級担任 通級学級担任 各学年主任 養護教員 長尾 西下 米原 常俊 寺島 松田 福島 長野 豊田 田中 進藤 和田 三浦 吉田 守安 |
| | 性・生教育委員会 | 保健主事 養護教員 生指部長 各学年1名(生指部長と兼任可) 上木 守安 田中 常俊 松瀬 |
| | 給食委員会 | 健教部給食係 養護教員 教務主任 事務 各学年2名(学年からのメンバーが4名になる場合、上記メンバーと兼任可) 上木 守安 大久保 西田 池永 樋口 松瀬 山本 木村 吉田 |
| 特別委員会 | 泊行事検討委員会 予算委員会 施設設備委員会 | 教務主任 各学年主任 事務 大久保 松田 三浦 吉田 西田 |
| | 教育課程委員会 (学力向上委員会) (呼称：主任会) | 教務主任 各学年主任 大久保 松田 三浦 吉田 |
| | 虐待防止委員会 いじめ対策防止委員会 (呼称：生指連絡会) | 生徒指導主事 生指部長 特支コーディネーター 養護教員 各学年生指1名(生指部長と兼任可) 進藤 田中 西下 守安 池永or松田 福島 |
| | 体育大会・水泳大会 企画委員会 | 保健体育 各学年2名(保健体育と兼任可) ※文化祭企画委員会とダブらない 進藤 福島 池永 米原 山本 田中 |
| | 文化祭企画委員会 | 音楽 美術 技術・家庭 各学年2名(左の教科と兼任可) ※体育委とダブらない 豊田 和田 樋口 上木 中川 西下 |
| | 学校保健委員会 | 保健主事 養護教員 健教部長 保健委員会担当者 学校医 P T A代表・保健担当委員 生徒保健委員会 上木 守安 寺島 豊田 |
| | 安全衛生委員会 | 保健主事 養護教員 産業医 上木 守安 |
| | I C T教育委員会 | I C T主担 技術 各学年1名(I C T主担・技術と兼任可) 中川 樋口 長野 吉田 |
| | 図書選定委員会 | 教務部図書係 教務主任 学芸委員会担当(教務部図書係・教務主任と兼任可) 中川 大久保 山田 木村 |
| | 教科主任 | 国語：長野 社会：三浦 数学：山田 理科：大久保 英語：田中 音楽：豊田 美術：和田 保健体育：福島 技術・家庭：上木 |